

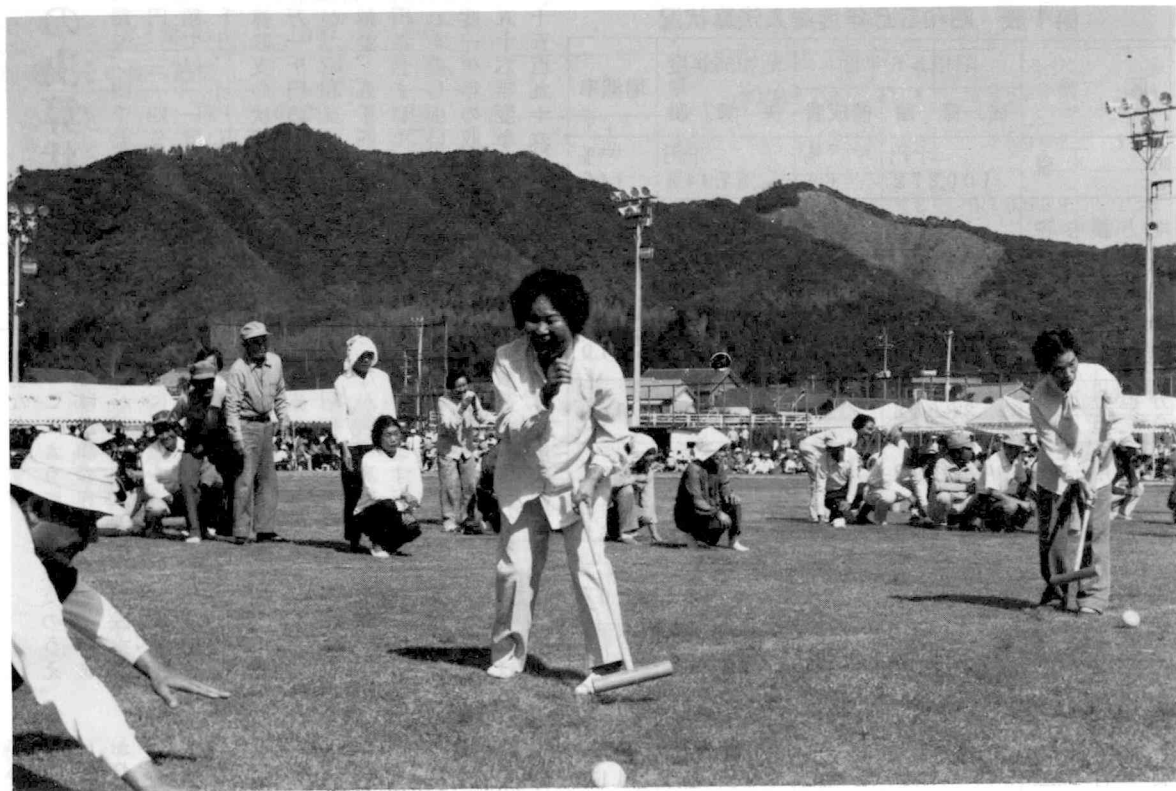
# 広報たしる

No. 351

昭和57年11月

田代町総務課編集

1,500部発行



あらしもた!!

秋晴れの十月十日、田代町中央運動場において、第十七回の町民運動会が開催されました。

今年も例年通り、入場行進から始まりベストリレーの決勝まで、踊り、幼稚園バンド、風船割りなど、一人のけが人もなく無事終了できました。町民の皆様の御協力に深く感謝いたします。

町民総参加のねらい通り、各小组合ともほとんどの方が競技に参加され、勝敗は別にしておもしろく、にぎやかに取り組みあるいは応援されている姿は、まさに趣旨にかなったものと思われまふ。

これから引き続き実施されて行く行事です。内容や方法等に御意見、御希望のある方は遠慮なく御意見をお寄せ下さい。

# 昭和56年度

昭和56年度末における公有財産の状況

(1) 土地及び建物

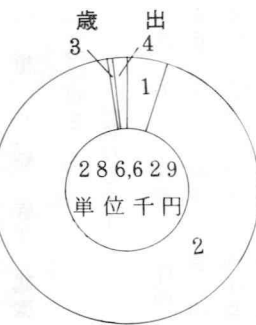
区分	土地	建物
本庁舎	11,528㎡	2,351㎡
消防施設	1,187	205
その他の施設		
学校	69,388	11,337
公営住宅	24,689	2,710
公園	41,545	362
その他の施設	773,538	1,856
山林	4,068,591	
合計	4,990,466	18,821

第2表 性質別歳出決算の状況

区分	昭和56年度		昭和55年度	増減率
	決算額	構成費	決算額	
人件費	千円 303,873	% 21.4	千円 280,995	% 8.1
扶助費	87,466	6.2	75,997	15.1
公債費	130,650	9.2	110,639	18.1
物件費	124,715	8.8	105,518	18.2
維持補修費	20,213	1.4	15,303	32.1
補助費等	100,129	7.0	105,724	△5.3
積立金	59,485	4.2	3,151	1,787.8
投資出資貸付金	240	0	350	△31.4
繰出金	2,000	0.1	1,000	100.0
普通建設事業費	555,936	39.1	588,587	△5.5
災害復旧事業費	36,973	2.6	30,979	19.3
歳出合計	1,421,680	100.0	1,318,243	7.8

昭和56年度末における地方債現在高の状況

55年度末	56年度	56年度	56年度末
現在高	発行額	償還額	現在高
1,097,598千円	160,000千円	59,320千円	1,198,278千円



①総務費	14,984千円	5.2%
②保険給付費	268,440千円	93.7%
療養諸費	239,000千円	83.4%
高額療養費	26,150千円	9.1%
助産諸費	2,840千円	1.0%
葬祭諸費	450千円	0.2%
③保健施設費	568千円	0.2%
④基金積立金	2,437千円	0.9%
⑤公債費	173千円	0%
⑥諸支出金	27千円	0%

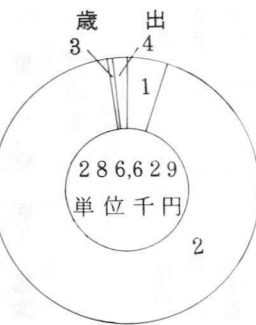
## 簡易水道会計の決算

水道会計の収支状況は、別表のとおりです。

歳入決算額二億九千二百九十万二千円、歳出決算額二億八千六百六十二万九千円、差し引き残額は五百五十六万三千円となりました。

昭和五十六年度田代町国民保険事業特別会計の決算状況は次のとおりです。

## 国保会計の決算



①総務費	14,984千円	5.2%
②保険給付費	268,440千円	93.7%
療養諸費	239,000千円	83.4%
高額療養費	26,150千円	9.1%
助産諸費	2,840千円	1.0%
葬祭諸費	450千円	0.2%
③保健施設費	568千円	0.2%
④基金積立金	2,437千円	0.9%
⑤公債費	173千円	0%
⑥諸支出金	27千円	0%

# 決算のあらまし

## 一般会計の決算状況

昭和五十六年度の町財政は「豊かで明るい町づくり」を基本に、農家所得の向上を目的とした「農業基盤の整備」、健康で快適な生活をおくるための「環境基盤の整備」、更に「福祉の向上」と「教育の振興」を大きな柱として各種の事業を実施しました。

予算規模は、当初十三億四千万千円で、その後の補正額一億三千五百十一万四千円を追加した最終予算額は、十四億三千九百一十一万七千円となりました。

これに対する歳入決算額は十四億五千七百一十一万一千円、歳出決算額は十八億九千九百六十二万二千円、歳入決算

第1表 昭和56年度歳入決算状況

区分	昭和56年度		昭和55年度	増減率
	決算額	構成費	決算額	
町税	千円 100,272	% 6.9	千円 87,943	% 14.0
地方譲与税	17,812	1.2	17,811	0
自動車取得税交付金	7,873	0.5	7,803	0.9
地方交付税	659,222	45.4	615,956	7.0
分担金及び負担金	38,048	2.6	21,032	80.9
使用料	6,292	0.4	4,492	40.1
手数料	1,260	0.1	1,197	5.3
国庫支出金	119,822	8.3	134,138	△10.7
県支出金	259,831	17.9	235,332	10.4
財産収入	13,725	1.0	8,639	58.9
寄付金	700	0.1	1,186	△41.0
繰越金	54,994	3.8	64,288	△14.5
諸収入	10,860	0.8	19,019	△42.9
町債	160,000	11.0	184,400	△13.2
歳入合計	1,450,711	100.0	1,403,236	3.4

額で、四千七百四十七万五千円、三・四％の増、歳出決算額では、一億三千四百三十三万七千円、七・八％の増となり、決算収支の状況は、二千九百三十一万一千円の黒字となりました。

昭和五十六年度からの繰越金、五千四百九十九万四千円が含まれていますので、これを差し引いた昭和五十六年度一ケ年の収支、即ち、昭和五十六年度単年度収支は、五千五百九十六万二千円の赤字となります。

このように決算収支のうえでは多額の赤字となっていますが、昭和六十年度建設を目途に計画を進めております庁舎建設基金に五千万円の積立金を支出していますので、実質的には五百九十六万二千円の赤字となります。

昭和五十六年度は、わずかながら「赤字」という結果が出ていますが、内容的には多額の借入金に依存した財政運営となっており、今後の町債償還金の増大等を考慮すれば必ずしも樂觀を許さないものがあります。

歳入の状況

歳入の決算額は第一表のとおりです。

歳入決算額は、十四億五千七十一万一千円で予算額に対する収入率は、一〇〇・八％で対前年比三・四％の増となっています。

歳出の状況

歳出の決算額は第二表のとおりです。

歳出決算額は十四億二千六百八十八万円で予算額に対する支出率は九十八・八％で対前年度比は、七・八％の増となっています。



1.人件費	3,833千円	33%
2.償還金	1,360千円	12%
3.建設改良費	360千円	3%
4.支払利息	1,422千円	12%
5.工事請負費	1,260千円	11%
6.その他	3,262千円	29%



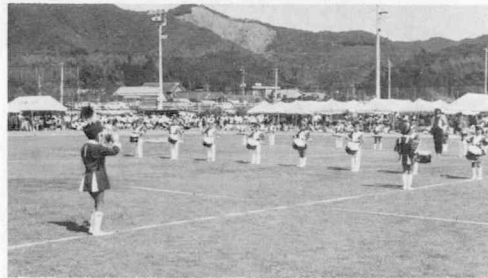
1.事業収入	11,419千円	83%
2.分担金	420千円	3%
3.繰越金	1,034千円	8%
4.諸収入	846千円	6%

っています。



# 第17回町民運動会

10月10日  
中央運動場



整然と大人も顔負けでした



おかあさん達の「きれいな花」



この大きな綱が…今年も切れました



「かあちゃん、たのんど!!」



ガッツポーズでゴールイン、表木2連覇



身も心も引きしめる入場行進



見事な中学生女子の集団演技



「はよ、はよ、投げやんか!!」



「よか 手ごたえじゃったが…」



伝統芸能「棒踊り」猪鹿倉

## 障害をのり

### こえて奪闘

#### 田代町第一回身体障害者スポーツ大会

町民運動会の余韻もさめやらぬ十月十三日、田代町内の身体障害者の皆さんが一同に集まり、第一回の身体障害者スポーツ大会が中央運動場において、初めての試みに戸惑いながらも終始にこやかな奮闘の中で開催されました。

この大会は、お互いの親睦やとかく運動と縁遠くなりがちな人々に思いきり体を動かし、汗を流してもらったことも大きなねらいの一つだったようです。これからもこの大会がますます発展するよう期待しましょう。



視覚障害者の力強いスタート



▲一日のスタートは腰ふり運動で足指マッサージをして元気に!

## 健康だより

一年賀はがき・十一月五日より発売  
十一月五日より年賀はがきを発売していますので、目にお買い求め下さい。  
四十円と四十五円の二通りです。今回の年賀はがきは裏面に三種類の絵柄がカラー印刷されています。  
―田代郵便局―

①図のように、足首を立てて、お尻を左右に移動することによって食欲を増進させるだけでなく、すべての部分に効果があるので、朝食前に三回、五回やると一日の好スタートがきれいです。お年よりの場合は②図のようにやるとよいでしょう。現代人は足の指が退化して動きにくくなっています。皮靴などで指が固定され奇形化しているからです。足の指が動かない為に、色々な病気や不健康の大きな原因になっているとも言ってもよいのです。ハリや灸・マッサージで知られているように、足の裏には全身のツボがあります。例えば足の親指は副交感神経に関係し、体液をつかさどり、腎臓・のど・舌・鼻・眼球・腸などに関係します。第2指は消化器系、第3指は循環器系、第4指は神経系、第5指は交感神経や泌尿器、生殖器系にも関係があると言われています。だから足の指をもむだけで大きな効果があるわけです。お尻を左右に移動することによって、体重で足の指を自然にマッサージします。日頃動かしていないので多少痛いですがそれの方が効果があります。又尻を左

## 戸籍に関する情報は

## ホームページ上では

## 掲載していません

篤志寄附金  
田代町社会福祉協議会  
先に逝去されました御遺族から香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の御寄附を賜りました。  
厚く御礼申し上げますと共に御冥福をお祈り致します。

玉泉テル様  
永田テル様  
永野ミツ様

## 戸籍に関する情報は

## ホームページ上では

## 掲載していません

人		口	
基本台帳人口		前月との増減	
S 57. 10. 1 現在			
男	2,172人	△ 1人	
女	2,347人	△ 3人	
計	4,519人	△ 4人	
世帯数	1,475戸	1戸	

右に動かすことによって、全身が動くところもこれで身体の歪みも発見でき、歪みもとれます。背骨も動きますから、全身の健康の基礎になります。毎朝食事前に数回実行してみましょう。



読書はあなたの無限の宇宙  
読書週間 10月27日(土)～11月1日(木)が終了しました。  
この期間を契機に町民の皆さんが読書意欲をふるい起こし、読書に親しんでいただくねらいがあると思います。  
子どもたちは、学校や子ども会等を中心にして読書活動を展開して、読書量もかなりの数にのぼっています。  
ところが、一般町民の皆さんの読書の実態はどうかといえますと、つぎの表の通りになります。

表 1	
蔵書数	人口
4,347	4,575
利用者数	貸出冊数
985	956

S 57.4.1 調 (56年度分)

このデータが全てではありませんが、町民の皆さんの読書量がある程度推定できるといえます。  
今回の週間スローガン「読書はあなたの無限の宇宙」が



示すように、読書することによって知識は拡大するし、思考・判断力はたくましくなり、さらに、話題豊富となり、人生の楽しみが増えていくことでしょう。  
読書はテレビ等では味わえない無限の広がりを持っていると考えられます。  
また、身体老化防止にはスポーツ活動で対処できますが、頭や心の老化防止には、読書活動が有効です。  
身体もきたえ、頭もきたえることによって、来たるべき高齢化社会を、はたつと楽しく、そして、たくましく生きていけるでしょう。  
町の図書室には、写真のような新刊図書を購入し、町民の皆さんのおいでをお待ちしています。

田代小親子読書会(会長 福山洋子・八十一名)は、昨年発足して以来、毎月一回の定例会を通して活動を続けています。  
ただ本を読むだけでなく、親子の読み聞かせや紙芝居、文集づくり、レクリエーション、講話、映画鑑賞等内容的にも充実し、子ども達も毎月の学習会を楽しみにしており、参加者も多くなっています。



楽しい紙芝居のはじまりだよ。

親子読書会 田代小  
ています。多数の皆さんが読書に親しんでいただくことを希望します。  
なお、図書購入や利用について要望・意見等がありまして、遠慮なく申し出て下さい。

伸びる芽に  
よい友、よい家、よい社会  
青少年の夢と希望を  
今日、この運動の周知徹底ならびに関連諸事業推進を目的とし、十一月を「青少年の夢と希望を大きくむ運動月間」に設定しました。  
青少年問題は、全町民の課題であり、一体となって取り組んでいかなければなりません。特に推進母体として、子ども会育成会、高校父母連絡会、校外生活指導連絡会、PTAが互いに連携を深め、積極的に取り組んで行くことが期待されます。  
大原地区婦人学級開講  
大原地区婦人学級の開講式が、去る十月十五日に大原中学校で行われました。  
第一回は、開講式に続いて大原中の野崎先生の指導でコーラスの学習をしました。



このたび、町開発センターのロビーの一隅に町や肝属地区、県の主催行事の案内コーナーを設置しました。  
来館のおりはご覧下さい。

各地でこのような学級講座を開設していますが、年々家庭婦人の学習意欲が高まってきたおり、各人の趣味や興味によって学習がなされています。  
町民の皆さん方がより積極的に参加されることを期待します。  
※これからの学習計画  
十一月——手芸  
十二月——社交ダンス  
一月——映画  
二月——未定  
三月——郷土料理  
行事案内コーナーの設置

教育だより

大原小合同運動会開催



渾身の力をふりしぼって！

このように、中学生らしいいろいろな演技が真剣に、そして一生懸命に行われていました。  
この盛り上がった運動会を成功させた経験が、どこかで生きてくれば素晴らしいと思います。

大原中学校



見事な大輪の花が咲きました。

大原小中学校合同運動会は去る十月三日、大原小学校運動場において、多数の来賓や保護者の出会のもとに盛大に行われました。  
短距離走、専門部対抗リレー等、次々に種目が行われていきました。特に、学年団体種目は、学級で生徒が話し合い工夫したあとが残る種目が多いでした。  
また、女子のすばらしいダンス。男らしい、男子の棒倒し。恒例の、三年生の仮装行列では、現代的なものから、キリスト、さらには、大原中職員の仮装までとび出し、そのそっくりさに驚かされました。

大原中学校では、学載(ゆとり)の時間(の時間)を活用して、毎年、菊づくりを行っています。今年も、また、大きな菊の花が咲き始めました。  
菊に心をこめて  
大原中 山田道代  
毎年育てている菊の花。去年は、黄色の花でした。今年は何色が咲くかなと胸をふくらませて、鉢上げをした六月。

花と緑がいっぱい  
およそ四ヶ月ほどたった今、私の花には、赤いつぼみが見えてきました。  
私達の学校では、毎年、学載の時間に菊作りを設けています。いつも、一人一鉢ずつは育てていくことを条件に、みんな一生懸命育てています。  
毎日、水かけ、除草、わき芽取りなど続け、夏休みでも水かけ当番を決めて、日常活動をしてきました。その結果が、今、みごとにきれいな大輪の花を咲かせようとしているのです。私の花の名は「豊旗雲」といいます。毎月、毎日、少しずつすくすく伸びていく菊を見るのは、楽しみです。あり、とてもうれしい気持ちになります。だから私はとても好きです栽培することは。私達三年生にとっては、最後の菊作りでしたが、とてもいい経験をしたのではないかと思います。菊作りをしている時の気持ち、日頃の生活にも、応用できるようになれたら最高だと思います。  
誰が見ても、こつこつ菊を育てている時の姿は、すばらしい努力の姿だと思います。

田代小学校



こちらも見事な花が咲きました！

校庭の周囲は、サルビア・アルタナ・セラ・菊・シガレットクラウン等が、今を盛りとばかり咲き乱れています。  
その中で、子ども達が所狭しと躍動している様に無限の可能性を感じます。花や緑の中で育つ子ども達は幸せです。その美しさに魅せられて心にゆとりと潤いを持ち、明るくすこやかに成長してくれることでしょう。  
十月六日は、PTAの樹木せん定作業も行われ、校庭の美化も一段とひきたってしました。花や緑に寄せる親子の愛情は、やがて大輪の田代花を咲かせることでしょう。  
おめでとう！  
児童作品審査上位入賞



○郡作文コンクール 特選  
おとうさんがんばれ  
二年 浜園貴子  
○郡理科観察記録 特選  
三年 柴立貴美代  
○県美術協会図画展 入選  
一年 さこたつもり  
子どもの心を引きよせる  
このたび、新しいビデオがセットされ、給食時間等に児童の活動の様子をテレビで放映しています。子どもたちは自分の顔や友達の姿が映ると歓声をあげています。  
運動会や児童会活動、立合い演説会、読書風景など取材し、生きた教材として効果的に活用しています。  
スラスラ読めるように、皆んな真剣そのもので、リハールにも熱が入ります。

# スポーツの秋

## 各種大会開催

天高く馬肥える秋、スポーツの秋ですが、田代町においても運動会をはじめ各種のスポーツ大会が開催されました。近年のスポーツ人口の増大、競技力の向上に伴って、増々盛んになってきております。

言うまでもなく、スポーツは、体力、健康作りに目的がありますが、もう一つ大事な意味があります。

それは、仲間作り、連帯意識作り、村作りです。

小組合によっては、スポーツ活動をうまく生かしている所も見られます。

これからも積極的に取り組んでいかれることが望まれます。

※地区対抗年代別ソフトボール大会

去る九月二十九、三十日に行われました。

優 勝	麓 地区
二 位	川原地区
三 位	大原地区
○三〇代	
優 勝	川原地区
二 位	麓 地区
三 位	大原地区

○四〇代	
優 勝	麓 地区
二 位	川原地区
三 位	大原地区
○五〇代	
優 勝	麓 地区
二 位	大原地区
三 位	川原地区



中村—岩崎の対戦（田代中）

※小組合対抗バレーボール  
去る十月二十四日行われました。

△二回戦V	麓住宅2	0	馬場
	中村2	0	辺志切
	盤山A2	0	早瀬
	鶴園2	0	盤山B
△準決勝V			
	中村2	1	麓住宅
	盤山A2	0	鶴園
△決勝V			
	中村2	0	盤山A

## ベスト8進出

### 県青年大会ソフト

去る九月五日に鹿児島市において、県青年大会が開催された。

この大会は、県下の青年が一堂に会し、体育・文化の日常活動を通じて培った体力演技力等を競うことにより、郷土の輝かしい発展の推進力を生み、豊かな郷土づくりを自覚する目的で開かれ、今年で31回目を数えます。

本町の青年団は、ソフトボール競技に出場し、つぎのような結果になりました。

△一回戦V  
田代町7 — 0 末吉町

△二回戦V  
田代町3 — 1 西ノ表市

△三回戦V  
田代町0 — 0 加世田市

※抽せんの結果3対6で残念ながら敗れる。

この活躍のエネルギーは不断の活動の積み上げによってなされたものであるが、県大会だけにとどまらず、その後南松園懇問の夕べの自主的開催、町民運動会への役員として積極的参加に見られるように団員一人一人が自覚と目的意識を持って青年団活動に取り組んでいる姿には心打たれた。

るものがあります。

今後とも田代町の現在、将来の担い手として、増々その活躍が期待されています。

## 町陸上記録会開催



800メートル女子スタート

第17回陸上記録会が、十月十九日、中央運動場で開催されました。

あいにく小雨の天気となりときどき、雨足が激しくなり中断する場面もありましたが大原小・田代小の五・六年生全員元氣いっぱいがんばりました。

その中で、新記録が二つ生まれました。

○六年男60Mハードル	10秒76
○五年女走高跳	1M18
坂口美智代	

※がんばりました。

## 11月のスポーツ行事

### ※巡回スポーツ指導

○十一月十九日（金）県総合体育センターより講師がきてわかり易く、ていねいに指導してくれま。

内容は、スポーツクラブの作り方の講義と、バドミントンの実技指導を予定しています。誰でも参加できますのでふるって申し込んで下さい。十一月十五日まで教育委員会へ連絡下さい。

### ※ファミリー歩こう会

十一月二十一日  
※婦人ミニバレーボール大会  
十一月二十八日

今年も中央運動場はたくさんの方の皆さんに利用していただきました。感謝申し上げます。しかし、利用マナーがもう少しのようです。公共施設は大事にしよう。



気持ちよく使いましょう